ルーエハイム ディ通信 ありみ 平成25年5月発行

第 46 号

社会福祉法人 博愛会 デイサービスセンター ルーエハイム



五月雨の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。この記事を書いている今日、早くもこの地方は梅雨入りをしました。 皆様がこの記事をお読みいただく頃の天気はいかがでしょうか、晴れていますか ? それとも、やはり雨でしょう か。この時期は体調管理が難しい時でもありますが、ご利用の皆様は活発で笑顔いっぱいです。今月号も皆様 のお元気な様子をお届け致します。どうぞご一読下さい。

フラワー アレンジメント を楽しみました * 5月 31日(金)











たくさんの花に囲まれて、皆様にフラワーアレンジメントを楽しんでいただきました。慎重に、やさしく一輪ずつ お好きな花をアレンジして、左右から見たり、〈るりと回して見たりして皆様のお顔は「 キラキラ」していらっしゃ いました。「きれいやろ~、 年前の私みたいやわぁ」「本当やなぁ、何年前やろなぁ」とおしゃべりもつきませ んでした。

* 毎月 10 日はトモの日!* 5月 10日(金)は

筍とふきの炊き込みご飯 赤魚の甘酢あんかけ さやえんどうとハムの卵焼き 鶏とごぼうの味噌やっこ そば汁

おやつ・・そら豆のヨーグルトミルク

「 食でもっと春を感じよう」でした







新緑のまぶしい季節になりました。ふき、さやえんどう、そら豆、茶そば・・・・今月のトモの日は、今が旬の 緑の食材を取り入れました。 管理栄養士

サービス利用・デイ通信へのお問い合わせは

〒510-0266 鈴鹿市長法寺町字権現 763 059-372-3811(代) fax 059-372-3814

E-mail ruheheim@circus.ocn.ne.jp ホームページ http://www.ruheheim.com

ホームページスタッフプログの"ルーエハイム通い"では、デイサービスセンターの行事等を紹介しています。



* ボランティアさんが来てくださいました *



5月 18日 (土)「すず友」の皆様 が*ブラジル音楽サンパ* を披露してくださいました











ボランティアの皆さま、ありがとうございました。またのお越しを心からお待ちしております

* 今月の手作りおやつは < 鯉のぼりパイ



> でした *











今月は鯉のぼりの形のパイを作っていただきました。普段はご自分で作ったりすることのない男性も「やるときはやるよ!」と、がんばっていただきました。「あんた上手いなぁ」「見た目は悪いけど味はええよ」「家でも教えてやらなあかん」「嫁さんに作らせんとあんたが作らなあかんに!」「私も旦那さんに作ってもらうわ」、・・・仲良〈共同していただきたいと思います。おやつ作りはいろいろと賑やかでございます。

デイサービスセンターでは音楽療法を行なっています(週1回隔週の水・金曜日)

「 青葉茂れる桜井の 」

今の季節にぴったりな唱歌です。戦後生まれの人には、馴染みのない歌ですが戦前の教育を受けた利用者様は、「 里のわたりのゆうまぐれ~」とすらすらと出て〈る歌・・「 桜井の訣別」(明治36年)です。この曲は南朝方の忠臣、楠木正成が湊川の決戦に赴〈際に、長男 正行(まさつら)との桜井(現 大阪府)での別れを歌ったものです。戦前の国語科や修身,国史の教科書には必ず載っていた逸話ということで、話の内容に感銘を受けた方もいらっしゃいます。そして、この曲でお手玉や毬つきもしたという方も多〈、遊びの中で自然と馴染んでいった歌のようです。この日はデイサービスにある大きめのお手玉を持っていただき、歌いながら幼い頃のようにやっていただきました。「長いことやってないでなぁ・・」と言いつつも、女性の皆様は手馴れたものです。「二つ」「三つ」と操る手さばきの見事なこと(私たちはとてもかないません)。遊び方についての会話も弾んでいました。男性の方々は「やったことはないでなぁ」と言いながら、左右の手で交互に握ったりしていらっしゃいました。「タッカ、タッカ」というリズムにのせて、活気あるひと時でした。時おりしも、5月25日が楠木父子の別れの日、湊川神社では楠公祭(なんこうさい)が行われるとのことです。



by 音楽療法士 藤岡 厚子

デイサービスから

デイサービスでは日曜日以外、月曜日から土曜日まで (祝日も)、毎日送迎の車を走らせています。 鈴鹿・亀山・津にお住まいの方、どうぞお気軽にお問い合わせ下さい。お待ち致しております。